



役場屋上に設置されているウェブカメラ



北郷 幹夫 議員

健診率を高める対策は

遠藤町長／未受診者へ意向調査を実施

北郷 震災、原子力発電所事故から3年を迎え、町民は、さまざまな不安を抱えて生活しています。

今後、疾病の早期予防と早期治療には、健診率を高める必要があります。

- ① 特定健診
- ② がん検診
- ③ 甲状腺検査

3つの受診率と受診率向上対策を尋ねます。

また、避難生活での心のケア支援に対する、これまでの対策と今後の取り組みはどのようなものですか。

町長 平成25年度の受診率は、特定健診が39・5%、がん検診では、胃がん検診21・0%、肺がん検診42・6%、大腸がん検診35・4%、子宮頸がん検診34・5%、乳がん検診36・8%、前立腺がん検診36・8%です。

甲状腺検査の受診率は、75・2%です。

なお、未受診者への意向調査を実施して受診率向上に努めます。心のケア支援は、これまでに家庭訪問、心の相談会、健康教育などを実施し、今後も高齢者世帯の家庭訪問を重点に努めます。

津波監視カメラを設置せよ

遠藤町長／被災地区の復旧状況をみて検討

北郷 災害に強いまちづくりを進めるため、海岸沿いと役場屋上に津波監視カメラを設置し、対策に万全を期すべきではないですか。

また、防災訓練、特に津波避難訓練を、計画的に実施すべきではないですか。

町長 役場庁舎屋上にウェブカメラを設置しています。津波対策にも活用できますので、津波監視カメラの設置は、津波被災地区の復旧状況をみて検討していきま

す。また、津波避難訓練を実施したいと考えま

老朽化した浄水場を改修せよ

遠藤町長／小滝平浄水場の改修を協議中

門馬 町民は、母なる浅見川の水が飲用水として継続供給されることを望んでいます。

水道企業団構成町との今後を展望すれば、水源・浄水場の整備は差し迫った課題ではないですか。

町長 給水計画で、現在、小滝平浄水場からの給水のみで賄っています。

しかし、当施設は老朽化が著しく、早期改修に向けて、国、県、関係機関と協議しているところでは



門馬 巧 議員



浅見川上流にある大船水源地

町内3河川放射線量調査

試料名	平成25年11月	平成25年12月	平成26年1月
浅見川	ND	ND	ND
北迫川	ND	ND	ND
折木川	ND	ND	ND

測定機関：福島工業高等専門学校

平成26年1月時点で、全て検出下限値未満（ND）です。

「町政維新」とは

遠藤町長／新たなまちづくりを成し遂げる

門馬 町長は先の町長選挙の公約で、「町政維新」を掲げていましたが具体的に何をどのように改革するのですか。

町長 町民とともに協力、協働して新たなまちづくりを成し遂げるため、生活再建、安心の確保、発展の促進、情報の共有教育の充実を重点に全力で取り組みます。

生活雑排水への対策は

遠藤町長／適切に処理するように要請

門馬 原子力発電所事故に由来する作業員宿舍が町内に設置され、それに伴い生活雑排水の問題が心配されています。

水質保全の観点から条例を制定し、水環境を守るべく対策を講じるべきではないですか。

町長 作業員宿舍および事務所の生活排水は、合併浄化槽の設置などで適切に処理するよう指導していきま

す。なお、水質保全に係る条例の制定は、検討していきま